

# TANTO

安浦町まちづくり協議会

No.1

発行 平成21年10月10日

## 安浦まちづくり情報誌『たんと』発行にあたって…



会長 上田 勝敏

安浦町まちづくり協議会では、今年1月に実施した市民意識調査の結果を受け、町内の情報誌の充実を一つのテーマに掲げました。

「♪テイレギ 白魚 あおさのり フナから コイから たんと たんと♪」と歌う『安浦たんと節』。町内にお住まいの方なら、一度は聞かれたことがあるのではないかでしょうか。

町内の皆さまが求める情報を「たあ～んと たんと♪」掲載できるようにと願いを込めて、情報誌のタイトルを『たんと』としました。

安浦らしく、明るく、元気良く、地域に密着したタイムリーな話題を掲載していきたいと考えています。皆さまからの情報提供をよろしくお願いします。



## 第4回 緑の里いなし 秋穫祭

とき：11月15日(日)午前9時～午後1時

ところ：いなしふれあい広場

主催：緑の里いなし運営協議会



当日会場でお手伝いして  
いただくボランティアの方を  
募集中です。

お問い合わせ先 09020021831 (上田)

**【まちづくり情報募集】** あなたのまわりに元気に明るく、まちづくりの活動をしているみなさんの情報を  
お知らせください。

**【広報企画部スタッフ募集】** 広報誌づくりに興味のある方、一緒にまちづくりのお手伝いをしませんか。

連絡先 安浦支所 市民協働担当まで



## 三津口湾 水産教室 実施

—主催：町づくり脱温暖化やすうら—

—共催：安浦漁協青年部「若部海」—

安浦町の三津口湾は、実は全国でも有数のアマモの生息地なんです。知ってましたか？ アマモは「海のゆりかご」として、稚魚の格好の隠れ場所になっているものの、環境の悪化などで年々、面積が減少。漁協関係者からは「湾内の魚やかきは10年前に比べて育ちにくくなっている」という声も広がっています。



そんな海の環境変化を知ってもらおうと9月26日、「町づくり脱温暖化やすうら」が安浦中学校の生徒17人を招き、安浦漁協青年部「若部海」の協力のもと水産教室を開催しました。

参加した生徒からは、「かきもきれいな海でしか育たないんだ」という感想も。脱温やすうらの池田敏行部長は「継続的に教室を開き、海を含めたいろいろな環境の変化に関心を深めてもらいたい」と話しています。

## やすうら元氣印

～町外スタッフの視点で魅力発信～

### 波輝カフェ

2008年7月5日開店 定休日：火曜日  
安浦町安登1048-160七浦海水浴場  
電話 0823-87-5512

ひっそりとした七浦海水浴場にある海の家『波輝カフェ』。

広島市でお店を構えるオーナーの迎井呂佳さんが、波の音に包まれ、緩やかな時間を刻む「隠れ家」をオープンしたのは2008年の夏のことだ。

料理の食材は、安浦でとれた鯛や、地域の人に教わって自家栽培したトマトやレタスなどを使用している。

静かな海と地産地消の料理を楽しみながら、町内のイベントにも関わっていきたい。オーナーの夢は、広がる一方だ。



～定年ライフ もてなしの空間提供～

### 私の想い

2000年11月8日開店  
安浦町安登東3-2-11  
電話 0823-70-6530



店内に所狭しと並ぶ衣類や雑貨は、オーナーの世良道江さんが自ら大阪に足を運んで仕入れたこだわりの品。

定年後に「地域の人と関わりながら何かがしたい」と考えていた世良さん。息子さんの「母さんが思い通りにしたらいいよ」という後押しもあり、2000年秋に「私の想い」をオープンした。

お客様が来店すると、満面の笑みで「いらっしゃい」とおもてなし。

今では、衣類や雑貨を買うための店というよりも、むしろ地域の人が気軽に集う憩いの空間になっている。

今後も、人の輪を広げながら、みんなと力を合わせて安浦を盛り上げたい。「私の想い」を、そう語った。

